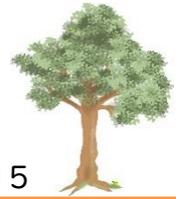




# 豊小だより

2022.3.15



今年度もあと半月となりました。年度末になって、本校でも新型コロナ感染が判明し、保護者の皆様や地域の方々には大変なご負担・ご心配をおかけしていること、申し訳なく思っております。

さて、この学校便りも今年度最後となりました。



2月の回覧板にて、本校5年生が総合的な学習の時間に学んだことをまとめたパンフレットを回覧させていただき、たくさんの方から感想を頂戴しました。ありがとうございます。本号では、お寄せいただいた感想を掲載することで、感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。全ての感想を掲載できないことをお許しください。

## 5年生の環境・防災に関するパンフレットに対する感想



- ・豊地区のハザードマップなど、改めて確認することができました。ありがとうございます。
- ・地域の暮らしを守るための重要な取組だと思います。
- ・上手にまとめてありますね。山や川だけでなく、今はマスクが道路に落ちている状況をよく見ます。一人一人が気を付けて行動したいですね。
- ・近所を散歩していると田んぼの中にもゴミ、空き缶がたくさん捨ててあります。農家の方が春の作業に掛かる時にゴミ拾いから始めている姿をよく見かけます。自分がされて嫌なことはしていけないと思います。子供も大人もみんなで町をきれいにしましょうね。
- ・大変詳しく調べてあって、とても役に立ちます。ゴミについては、しっかり協力していきます。
- ・とてもわかりやすく出来ていて助かります。絵がかわいいですね。
- ・みんなが一生懸命調べてリーフレットを作成している姿が目につかれます。お疲れ様でした。ありがとうございます。私たち一人一人がSDGsの意識を高めて、地球を守っていきたくと思いました。
- ・防災パンフレットもゴミリーフレットも詳しくまとめてあり、感心しました。学んだことを実際に一つでも多く行動できたらいいですね。ゴミの分別など大人の私たちも改めて見直したいなと思いました。
- ・とても上手に作ってあって、びっくりしました。我が家にも1冊頂きたいぐらいです。もう一度見直したいので、豊小のHPで見られるようにしてほしいです。
- ・皆さんがこんなに詳しく地域のこと、命を守るための心構えを発信してくれたことに感心し、とても頼もしく思いました。いざという時、大人たちも慌てずに行動に移せるようにしたいです。
- ・内容を読み、かなり深いことまで学習し、またそれに基づき、努力しようという姿に感動しました。自分が変われば周囲もより良き方向に進むと思います。私共、大人も皆さんに見習って行動しようと思います。
- ・ゴミ削減運動、食品のロス、フードロス削減を実践して環境に配慮しておりますが、一人一人が気を付けて行動しなくては難しい課題でもあります。八幡山の1年コースのところに春には花の植え付け等し、少しでも山に登る人の心の癒やしと思って長年続けてきました。ごみも家の近辺等、時々美化活動として行っています。5年生の皆さんも環境に興味があり、実践していることに感謝しております。環境は海の方でも悩まれている課題です。一人一人が気を付けて将来の子供たちのため、地球温暖化に繋がる重要な問題だと思います。ありがとうございます。
- ・しっかり調べて、絵やイラスト、写真が所々にあってとても分かりやすかったです。
- ・ハザードマップやQRコードまであって分かりやすかったです。緊急時に役立ちますね。ありがとう。
- ・素晴らしい取組だと思います。自分たちが何をすべきかを自分たちの文字と言葉で分かりやすく書いてあり、参考になります。これを読むと、一人一人の意識が向上していくこと間違いなしです。



- ・大人も子供も関係なく内容を十分理解し、大変役に立つ成果だと思えます。多くの方々に見ていただきたいと願うとともに、今後いろいろなテーマで私たちに伝え、改めて教えてもらいたいです。心から拍手です。
- ・よく調べて丁寧に表なども作成されています。項目ごとに分かりやすいように工夫されていて、調べていく中で知識や対応の方法が理解されていったと思います。一言、豊地区 AED 設置場所の一覧ですが、花堂地区の人から、「この地図に花堂も加えてほしい」とのお申し出がありました。
- ・私は早80歳になりました。その間、空襲、福井地震、二度の豪雪、水害と大きな大きな災害をたくさん経験しました。いつ、どこで起きるか分からない災害から身を守る生きた防災知識や知恵になったらよいですね。「宝のもちぐされ」にならないように、地域の多くの皆さんに防災知識をどう伝えましょう。私の一つのアイデアです。防災知識や知恵を「A 短い言葉で伝える」カルタで①自分の言葉で、②5・7・5の俳句風に。「B 言葉にできにくいもの」は①白黒の版画にして②書で③紙芝居で。



3月初旬の回覧板では、6年生が作成した「豊地区名所・旧跡マップ」を回覧させていただきました。地図には、13箇所の名所・旧跡の案内といっしょにQRコードが載っています。QRコードを読み取ると、子供たちが制作した案内動画を見ることが出来ます。こちらにつきましても是非ご覧いただき感想をお寄せいただけたら幸いです。豊小HPにも地図を掲載予定です。

4年生の総合的な学習の時間では、一年間福祉について学習してきました。障がいをおもちの方や社会福祉に携わっている方にたくさんのことを教えていただきました。また、保護者ボランティアの方にも活動をサポートしていただきました。お手伝いをいただいた方から4年生に送られた手紙を紹介します。

先生方、豊小4年生の皆さんへ

お手紙ありがとうございました。

総合の学習を通して、皆さんが知ったこと、分かったこと、楽しいと感じたことなどを聞いて、その全部がとても素敵な発見だと思いました。



そして、もっと知りたい、こういうことをしてみたい、笑顔にさせてあげたい、できないと思っていたこともできるかもに変わってきた、自信が出てきた、目に見える形にする、自分が変わらなければ何も変わらないという皆さんのお手紙に、なんて頼もしいのだと、とてもうれしくなりました。

手紙を読みながら「みんなちがって、みんないい」（金子みすゞという人が書いた「私と小鳥と鈴と」という詩の一文です。知っているかな？）という一節を思い出しました。

皆さんは今、違いを感じて、知り始めたところでしょうか。違うからといって終わりにするのではなく、お互いを知ることによってみんないいと分かり、そして思いあい、助けあえるとき、もっとやさしいみのりっ子に、もっとやさしい町みのりになっていくのではと思います。

春からは5年生ですね。高学年の仲間入り、下級生を引っ張っていく立場になります。4年生の残り、まとめをしっかりして、やさしくて頼もしい5年生になれるよう頑張ってください。

いっしょに勉強できてうれしかったです。ありがとうございました。

こんな温かなお手紙をいただき、4年生の子供たちはもちろんのこと、教職員も大変うれしく思いました。今後、4年生の活動の成果をまとめたリーフレットを、回覧板にて豊地区の皆様にご覧いただく予定です。しばらくお待ちください。

地域の人やものとのふれあいは、この時期の子供たちにとって欠かせないものであると考えます。発信した結果、子供たちが地域に貢献できたという思いをもてるよう、次年度は、発信先の選択や双方向でのやりとり、保護者の皆様との学習成果の共有を図ることに力を入れて取り組みたいと考えています。

保護者の方や地域の皆様とともに協働してみのりっ子を育てていけますよう、令和4年度も今年度同様お力添えくださいますようお願い申し上げます。

